

日本語教育機関
自己点検・評価報告書

日本語教育機関名	アティスインターナショナルアカデミー日本語学校
点検評価実施日	令和5年3月31日

評価方法

A	達成されている、あるいはほぼ達成されている。
B	未達成な部分があるが達成に向けて取り組んでいる。
C	達成されていない、改善が必要。

点検・評価項目	
1.理念・教育目標	評価
1.1 学校の理念が明確になっている。	A
1.2 教育目的が明確になっている。	A
1.3 教育目標、育成する人材像が明確になっている。	A
1.4 理念、教育目標が社会の要請に合致している。	A
1.5 理念、教育目標が教職員に共有されている。	A
<p><u>教育理念</u></p> <p>ボーダーレス化によって作られるグローバルな社会の構成員となる留学生に対し、相互に発展するため不可欠なコミュニケーション能力を高める日本語教育を実施することで、異文化理解が促進され、相互理解が進み、アジアのみならず世界の平和が生まれる。</p> <p><u>教育目的</u></p> <p>外国人に対する日本語教育を行い、共生社会構築を図り、地域の国際化の発展に寄与する。</p> <p><u>教育目標・育成する人材像</u></p> <p>単に日本語だけを学ぶのではなく、背景にある文化・歴史や、法律・ルールも学び、良識を身につけた礼儀礼節を重んじる人物になれるよう指導する。</p> <p>常に夢や目標を持ち長期的視野に立って努力をし、社会で活躍出来る人材の育成を目指す。</p>	
2.学校運営	評価
2.1 日本語教育機関の告示基準を満たしている。	A
2.2 教育理念や目標に沿った運営方針や事業計画が策定されている。	A
2.3 組織運営管理、人事管理、財務管理に関する規程が整備されている。	A
2.4 意思決定システムが整備されている。	A
2.5 コンプライアンス体制が整備されている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>常勤職員・非常勤職員との個別面談を実施し、問題点の把握を含め、短期的・長期的な運営方針・目標・課題を協議し共有している。</p>	

法律・規則等の基本的ルールの遵守については、適宜確認を継続している。	
3.教育活動	評価
3.1 教育理念に沿った教育課程が体系的に編成されている。	A
3.2 成績評価、進級、終了の判定基準が明確化され適切に運用されている。	A
3.3 教員の指導力向上のための取り組みが行われている。	B
3.4 教育課程の改善のための取り組みが行われている。	A
3.5 授業記録簿等を備え、実施他授業を正確に記録している。	A
3.6 理解度、到達度の測定と評価を適切に行い、その結果を的確に学生に伝えている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>コロナ禍による入国制限が次第に緩和されてスムーズに留学生が来日出来るようになり活気が出てきた。優秀な学生も増えており、より学習レベルを上げる取り組みをしている。</p> <p>引き続き、地域社会はもちろん、OBやOGとの交流もさらに機会を増やし、理解・認知度を高め、学生が日本社会や文化風習を実体験して学ぶ機会を増やしていく。</p>	
4.学習成果	評価
4.1 生徒の日本語能力の向上が図られている。	A
4.2 進路の指導、把握が適切に行われている。	A
4.3 各種試験の指導体制が整っており、把握が適切に行われている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>進路指導面談は定期的を実施しており、より学生個人個人に寄り添った指導体制を目指している。</p> <p>学生には外部の各種試験に積極的に挑戦するよう指導している。また、学んだ日本語が活かされるような場を設け、日本語能力の向上を図っている。</p>	
5.生徒支援	評価
5.1 学習相談、生活相談に対する支援体制が整備されている。	A
5.2 健康管理、事故管理等の体制が整備されている。	B
5.3 犯罪防止に係る教育を行っている。	A
5.4 防災、緊急時における体制が整備されている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>慣れない異国での生活で体調を崩したり怪我をしたりする学生は常にいるため、いつでも相談連絡出来る体制を取っており、病院などへの付き添いも時間の許す限り実施している。</p> <p>地元警察署の方による講話は、引き続き定期的で開催して注意喚起をしており、署員の方との情報交換も実施している。</p>	

避難訓練は定期的を実施し、有事の際の対応について学生と確認をしている。	
6.教育環境	評価
6.1 学校の施設、設備が十分かつ安全に整備されている。	A
6.2 教育目標に沿った教材が選定されている。	A
6.3 学習効果を図るための環境整備がなされている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>学校施設設備の定期点検等を実施し、経年結果による不具合が発生した場合は早急に対応している。</p> <p>基本テキスト以外の教材の選定は毎年改善を図っており、学習効果の確認を通してさらに進めていく。また、学期末アンケートを実施し、学生からの要望を定期的に吸い上げ、カラキュラムに活かしている。</p>	
7.入学者の募集	評価
7.1 入学者の募集が適切に行われている。	A
7.2 入学者募集の際に学校の情報が正確に伝えられている。	A
7.3 授業料等の料金が適切である。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>コロナ禍により海外との往来が厳しく制限されていたが、緩和措置により渡航も可能になって来て、より充実した効果的な募集活動が可能になって来ている。</p> <p>オンラインで実施していた時の媒体や広報資料も有効に使うことで正確に情報伝達を図る。</p>	
8.財務	評価
8.1 中長期的に財務基盤が安定している。	A
8.2 予算、収支計画が有効かつ妥当なものとなっている。	A
8.3 財務について会計監査が適切に行われている。	A
8.4 財務情報の公開の体制が整っている。	B
<p>現状及び取り組み</p> <p>コロナ禍により傷んだ財務内容の回復には時間が必要と思われ、諸物価の高騰による固定費の増大も懸念材料であるが、学校運営については今後とも支障はないものと考えている。</p> <p>予算、収支計画は毎年熟慮の上で設定されており、理事会、評議員会で承認されている。</p>	

9.法令順守	評価
9.1 各種法令の遵守と、適切な運営が行われている。	A
9.2 個人情報の保護の取り組みを行っている。	A
9.3 自己点検、評価の実施、改善を行っている。	A
9.4 自己点検評価の公開を行っている。	A
9.5 関係省庁への届出、報告を適切に行っている。	A
<p>現状及び取り組み</p> <p>関係省庁への届出及び報告は、遅滞なく実施しており、期限のあるものは期日を遵守するよう注意している。</p> <p>各種法令の改廃に注意し、その遵守と適切な運営に今後とも取り組んでいく。</p>	
10.地域貢献・社会貢献	評価
10.1 学校の資源、施設を活用した社会貢献、地域貢献を行っている。	A
10.2 生徒にボランティア活動の奨励、支援を行っている。	B
<p>現状及び取り組み</p> <p>地元の小中学校の日本人生徒・大学生との交流を通じて、相互理解を促し、且つ留学生の日本人への理解を深め、また文化風習を体験する機会を提供している。</p> <p>ボランティア活動については、積極的に活動機会を増やしていきたいと考えている。</p>	